

令和2年9月

盛岡市手代森に新たな福祉サービスの拠点として

# てしろもりの丘

が開所します

## 福祉型障害児入所施設 てしろもりの丘 よつば

一人ひとりへのよりそい  
社会とのつながり  
健やかなはぐくみを大切に  
児童が安心して成長できる場（ば）を提供します



滝沢市穴口のみたけ学園が移転し、よつばとして新たにスタートします。少人数でのユニット支援により、子供たちとのコミュニケーションを大切にしながら、落ち着いた環境の中での育みを支援します。

## 障害者支援施設 てしろもりの丘 あおば

あおいおおそらに向かってはばたく  
自然豊かなこの場所で、これから生い茂っていくあおばをイメージしました



滝沢市穴口のみたけの園あすなろ寮が移転し、あおばとして新たにスタートします。居住棟はそれぞれがゆったりと自分の時間を過ごせるように、小規模での生活スペースとなっています。また、日中は生活介護の事業所として、それぞれの個性を伸ばす活動を取り入れていきます。

## 児童デイサービスセンター 「あっぴるばい」

手代森地区にはりんご畑がたくさんあります。りんごの赤色から元気を、そしてアップルパイの上にある網飾りがチームワークを表します。みんなに長く愛されており、そのおいしさで幸せな気持ちにさせてくれるアップルパイのような場所を提供します

## 相談支援事業所 「らいふ」

幼児から高齢者まで幅広い年代の一人ひとりの人生に寄り添い、ライフステージを見通した縦と横をつなぐ継続的かつ総合的な相談支援を目指します



# 福祉型障害児入所施設 てしろもりの丘 よつば



一人ひとりへのよりそい、社会とのつながり、健やかなはぐくみを大切に  
児童が安心して成長できる場（ば）を提供します

## 施設の目的【児童福祉法第42条】

障がいのある児童が、日常生活を営むことができるように必要な支援を行います。また、将来自立して生活ができるように、必要な知識や技能の習得を支援します。

## 利用の対象児童

身体に障がいのある児童、知的障がいのある児童又は精神に障がいのある児童（発達障がい児を含む）

## よつばの特徴

### I 小規模のユニット支援

居住棟は3棟6ユニットで構成し、1ユニットは6人～7人となっています。一人ひとりに配慮し、落ち着いた環境できめ細かい支援を提供していきます。

### II よりよい成長を促す遊びの提供

施設内には機能訓練室、スヌーズレン室があり、様々な遊具を使用して、感覚刺激を与え適応する反応を引き出す遊びを行います。

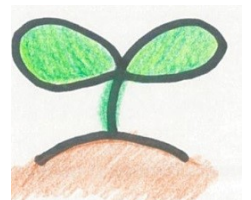
また、施設は鑪（たたら）山のふもとにあり、自然の中の散策やグラウンドでの外遊び、農園での活動など、体を元気いっぱい動かして五感を豊かにする活動を提供していきます。

### III 次のライフステージへの移行支援

将来の進路について、学校等と連携しながら進めていきます。また、退所した後も訪問等によるアフター支援を行っていきます。

### IV 在宅生活を支えるサービスの提供

日中一時支援、短期入所支援を行います。また、地域の子供たちにおもちゃ図書館を開放します。



# 障害者支援施設

## てしろもりの丘あおば



自然豊かな手代森の地で、さらに大きく羽ばたけるような環境を提供します

### 施設の目的【障害者総合支援法第5条の11】

障がいをもつ方へ、施設入所支援を行うとともに、施設入所支援以外の施設障害福祉サービスを行う施設です。

### あおばの特徴

#### I 小規模のユニット支援

現在のあすなろ寮は利用者30人がそれぞれの居室において複数人で生活していますが、移転先のあおばでは個室となります。居住棟を2棟4ユニットで構成し、1ユニットは7～8人となっています。

一人ひとり個室による生活空間を確保し、落ち着いた生活環境を提供していきます。

#### II 新たな日中活動の提供

施設は盛岡市の東南、りんご栽培などが盛んな温かい場所にあり、北上川と南昌山、そして岩手山の望む絶好の環境に位置します。

自然豊かな環境下で伸び伸びと、畑栽培や外出、地域交流活動等を提供していきます。

また、屋内においても楽器や歌を取り入れた情操活動やスヌーズレンなどの取組も継続していきます。

#### III 地域資源との連携

新施設は様々な医療機関とのアクセスもよく、緊急時の対応や通常に通院においても利便性が高い場所です。また様々な飲食店や店舗の選択肢も多く、新たな選択肢が期待されます。

#### IV 在宅生活を支えるサービスの提供

地域の方々のレスパイトニーズへの対応としての日中一時支援、短期入所支援を行います。

